

世界から核兵器をなくそう！ヒバクシャの訴えを広げよう！

# ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

2020年  
8月6日発行  
ニュース No.14  
<発行責任者>  
ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

## 中間集約数発表

3月末で11,843,549筆



2019年9月末の集約は1051万筆でしたが、そのときから半年で130万筆が増えました。全国の取り組みの大きさを感じます。コロナウィルスの影響がなければ、さらに増えていたはずで、大変残念です。

毎日新聞の記録報道「2020ヒバクシャ」の取材に応じた日本被団協の田中熙巳さんは、「今年は5年の取り組みの最後の年だから、大々的に活動する予定だった」と浮かない表情で答えながらも、「核兵器禁止条約は大きな意味がある。署名活動は被爆者による実質的に最後の訴えになる」「目標の億単位には程遠い。数の勢いはまだまだ。意思が伝わる署名でなければ」と述べていました。

被爆者の皆さんの「生きているうちに核兵器のない世界の実現を」という願いにこたえるためにも、残り半月でさらに署名を広めましょう！ まだ声をかけていない方にも、そして1度署名した方にはご家族にも協力いただくよう、再度声掛けをお願いします。

署名集約の最終締め切りは9月18日です。  
県内集約は8月31日としたいと思います。

## 7月1日(水)署名活動を再開しました！



コロナウィルスの影響で休んでいた街頭宣伝をようやく再開しました。手ごたえが心配でしたが、120筆を集約できました。「軍事費を削ってコロナ対策に。子どもたちの未来のために核兵器をなくしましょう！」と訴えました。



## 8/21 最終街頭宣伝・会議

## 9/30 ゴール集会へ、ぜひ結集してください！

2017年に結成された連絡会ですが、いよいよフィナーレを迎えます。街頭宣伝は8月21日で最後になりますので、ぜひ皆さんのお力をお貸してください。その後、14時半から福祉プラザで最後の会議を行います。今後の活動をどうするか、ゴール集会の提案をします。ぜひ団体から、そして個人加入の方も、参加をよろしくお願ひします。別途ご案内文を送付します。

連絡会の締めは、9月30日の「ゴール集会」です。11時から肴町公園で行う予定です。県の集約数の発表（間に合えば中央の集約数も）、今後の活動についての提案を行います。30分のミニ集会の後、平和ビル前に移動してチラシ配りの宣伝を行います。市民の皆さんへこれまでのご協力への感謝、署名集約数の報告を行います。今後チラシでもお知らせします。

### <ヒバクシャ国際署名の取り組み紹介>

#### 【新日本婦人の会宮城県本部】

7月25日・26日に行われた「原爆と人間展」で受付を担当し、来場者の方から429筆の署名を集約しました。

#### 【国民平和行進宮城県実行委員会】

6月21日～7月2日に行われた平和行進での自治体訪問で、新首長・副首長、新議長・副議長41名から集約しました。県議会議長からもいただきました。

#### <核兵器禁止条約 署名・批准の状況>

署名 82ヶ国 批准 40ヶ国 (2020年7月末現在)

#### <日本政府に核兵器禁止条約への批准を求める意見書採択>

2020年7月末現在 468市町村(宮城県15自治体)、  
4県議会(岩手・長野・鳥取・沖縄) \*宮城県でもめざしましょう！



ヒバクシャ国際署名連絡会宮城

署名数 (2020年7月末現在)

**127,635筆**

